

<報道発表資料>

令和8年7月10日
京都市都市計画局まち再生・創造推進室

旧吉田家における「屏風祭」の開催

京都市では、故吉田孝次郎氏（元公益財団法人祇園祭山鉾連合会顧問）から遺贈を受けた京町家（京都生活工芸館「無名舎」吉田家住宅（以下「旧吉田家」という。))において、例年実施されている「屏風祭」を令和8年度も開催します。



昨年度の様子（写真提供：NPO法人 うつくしい京都）

【日時】

令和8年7月20日（月・祝） 午後3時～午後9時
令和8年7月21日（火）～23日（木） 午前9時～午後9時
※初日（20日）は、設営状況により公開開始時刻が前後する可能性があります。

【会場】

旧吉田家（〒604-8212 京都市中京区新町通六角下る六角町362、363番地）

【屏風祭について】

祇園祭に合わせ、旧吉田家では、表の格子を外し、通り（軒先）から室内が見えるように開放します。室内には毛氈や緞通を敷き、屏風や調度品、檜扇の花等を飾り、通り（軒先）から御自由に御覧いただけます。



昨年度の様子（写真提供：NPO法人 うつくしい京都）

【留意事項】

- 通り（軒先）から御自由に御覧いただけますが、建物内部への立入りはできませんので、あらかじめ御了承ください。
- 贈物等の差入れは、辞退させていただきます。

【旧吉田家について】

旧吉田家は、令和7年7月18日に御逝去された吉田孝次郎氏から京都市へ遺贈されたものです。

旧吉田家の活用方法については、今後検討を進める予定（現段階では未定）です。

- 指 定 等：歴史的意匠建造物（平成11年）、景観重要建造物（平成18年）、
国登録有形文化財（平成25年）、重要京町家（平成30年）
- 建物概要：明治42年築。白生地間屋を商った京商家の典型的な表屋造りであり、
店舗、住居、土蔵と、それらを結ぶ2つの庭と通り庭で構成されています。

【お問合せ先】

京都市都市計画局まち再生・創造推進室

電話：075-222-3503